

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム福寿草作成日: 令和 4年 10月 19日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍が長引く状況下で家族会や運営推進会議を開催できなかったり、書面でのやりとりになっている現状がある。また、以前のように面会ができず利用者の様子や状態を知る機会が電話や施設便りのみになっている。	この先、家族との信頼関係を維持したり、新たな利用者の家族との信頼関係を築くためにコロナ禍での家族の意見や要望を知り、積極的に取り入れる必要がある。	利用者家族へアンケートを実施する。施設の新型コロナウイルス感染症予防対策やコロナ発生時の対応への不安を寄せてもらい、家族からの要望やアイデアなど意見を把握する。職員のミーティングでできることを検討し、利用者へフィードバックする。	6 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。